

ふりがな	いのうえ のぶひさ		※2019年4月21日現在
氏名	井上 のぶひさ	年齢	48歳
所属 (政党・会派等)	無所属	当選回数	-
略歴	昭和45年(1970年)泉大津市生まれ 大手前大学 現代社会学部在学中 穴師小学校/誠風中学校卒業 レール溶接会社・システム開発会社に就職 その後独立しシステム開発会社を設立 約26年間システム開発の仕事に従事 合気道三段、居合道四段、書道二段(中等部師範) 妻、息子2人、娘1人の5人家族		

【設問1】 『青少年が夢を持って社会参画できるまち』について、お聞かせください。

※<第4次泉大津市総合計画 施策2>「学びあうひとづくり 彩あるまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※30字以内
子供や若者が夢を持って社会参画できる街づくりへの取り組み
(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
子供や若者が夢や希望を持ち自ら取り組んでいくためには、地域で次世代のリーダーを育てるための活動が必要と考えます。対策としては、社会奉仕などのボランティア活動、地域でのスポーツ活動、文化活動などを通して、子供や若者が地域社会に参画することにより、自発的に活動に取り組めるように、家庭、地域、行政が連携し子供や若者を見守り育成する環境が必要と考えます。

【設問2】 『市民とともにつくる災害に強い安全なまち』について、お聞かせください。

※<施策4>「安心で心やすらぐまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ) ※30字以内
市民とともにつくる災害に強い街づくりへの取り組み
(自由記述欄) ※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
災害に強い街というのは行政による公的な援助(公助)はもとより、地元自治会や地域コミュニティでの助け合い(共助)、家庭や個人による災害への対応(自助)が必要となります。そのため、共に助け合うことの必要性和そのための仕組みをつくり、行政、地域、家庭・個人がそれぞれの立場で防災に対する意識を持ち防災機能を強化する必要があると考えます。

【設問3】 『誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり』について、お聞かせください。

選択テーマ 1: 子ども・子育て支援 2: 地域福祉 3: 高齢者福祉
4: 障がい福祉 5: 保健・医療

※<施策3>「誰もがすこやかにいきいきと暮らせるまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ)	※選択テーマからお選びいただきご記入ください。
高齢者福祉	
(自由記述欄)	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
誰もが生涯を通して心豊かにすこやかに安心して暮らすためには、心身ともに健康であることが最も大事な要素です。そのため一人ひとりが健康を維持するための意識を持ち、健康であることへの取り組みが必要です。行政や地域社会においては、一人ひとりに健康を促進するための活動が必要となり、ラジオ体操やウォーキング等、地域で誰もが気軽に参加できる環境づくりが必要と考えます。	

【設問4】 『人と企業が集まりアイデアと活気にあふれるまち』について、お聞かせください。

選択テーマ 1：地場産業の振興 2：湾岸ベイエリアの活用 3：ICT・AI化の推進
4：その他

※<施策6>「誇れる・選ばれる・集えるまちづくり」関連

(重要だと思うテーマ)	※選択テーマからお選びいただきご記入ください。 その他の方は30字以下で記入
ICT・AI化の推進について	
(自由記述欄)	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
IT技術やネットワークを活用し働き方改革の一環として時間と場所を特定せずに柔軟に働くことが可能となる環境づくりが必要と考えます。子供と一緒にいる場所で仕事ができる環境があれば、新たな働き手を増やすことができると考えます。また、教育の分野においては、IT技術やネットワークを活用したオンラインメディア学習の環境を誰でもいつでもどこでも利用できる環境を構築することが必要と考えます。	

【設問5】 あなたが重要だと思う泉大津市における施策テーマについて、お聞かせください。

(任意記載項目)

(重要だと思うテーマ)	※30字以内
子供達が安全に登下校できる通学路の取り組み	
(自由記述欄)	※そう思う理由、考える施策の方向性等。句読点含め100字以上200字以下
子供達が安全に登下校でき、保護者のみなさまが安心して子供を送り出せる通学路が必要と考えます。具体的には道路整備や改善が必要と思われる箇所を調査点検し、改善必要箇所には防護柵の設置、グリーンベルトの設置、運転者に対する注意喚起のための看板を設置するなどの対応が必要と考えます。またPTA、シルバー、地域ボランティアの方が一体となった子供の安全見守りの取り組みも必要と考えます。	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。